

2011 年度 会務報告書

- 総会員数 448 名(正会員 372、賛助会員 35、法人会員 41、夢基金支援者 36)2012/3/31 現在
- 会報発行回数...4 回(第 37 号~40 号)
- メール通信配信回数...28 回

開催日時	活動内容	参加者名 (敬称略・順不同)
2011/5/24 (日本東京)	東京本部にて 第1回役員会	【理事】初鹿野惠蘭理事長、遠藤功、桂正徳、北原茂実、大鷲修平、初鹿野薫、中村有里子、桂正徳 【監事】村松健児、佃純誠 【顧問】片岡巖、東郷浩、小澤文穂 【特別参加】佐々木英介 【事務局(東京本部)】滝澤崇、林則幸、山田美葉、高橋瑞季
6/19 (日本東京)	八王子市にて 第 11 回定時総会	【理事】初鹿野惠蘭、杉谷隆志、初鹿野薫、北原茂実、遠藤功、中村有里子、大鷲修平 【監事】佃純誠、村松健児 【顧問】東郷浩、片岡巖、新井淳一、山根祥利 【会員】井手窪剛、佐藤芳明、木本一彰、初鹿野道子、初鹿野仁、竹内達 【事務局(東京本部)】林則幸、滝澤崇、山田美葉、高橋瑞季
10/27 (日本東京)	東京本部にて 第2回役員会	【理事】初鹿野惠蘭、桂正徳、大鷲修平、初鹿野薫、中村有里子、唐澤英安 【監事】村松健児、佃純誠 【顧問】新井淳一、岩間辰志、小澤文穂、片岡巖、東郷浩 【事務局(東京本部)】滝澤崇、山田美葉、高橋瑞季
12/1 (日本東京)	東京本部にて 第3回役員会	【理事】初鹿野惠蘭、桂正徳、大鷲修平、初鹿野薫、中村有里子、唐澤英安、遠藤功 【監事】村松健児、佃純誠 【顧問】岩間辰志、小澤文穂、片岡巖、東郷浩 【特別参加】三木秀隆、木本一彰、松井和樹 【事務局(東京本部)】林則幸、山田美葉、高橋瑞季
2012/3/24 (日本東京)	新宿区にて 第4回役員会	【理事】初鹿野惠蘭、杉谷隆志、桂正徳、大鷲修平、初鹿野薫、中村有里子、遠藤功、北原茂実 【監事】村松健児、佃純誠 【顧問】新井淳一、岩間辰志、小澤文穂、片岡巖、東郷浩、樋口忠治、曹光、根岸恒次 【特別参加】寺内明子、近藤森雄、七田怜、狩野千尋、初鹿野仁 【事務局(東京本部)】山田美葉、高橋瑞季、中洲慶子、滝澤崇、林則幸、北原聡子



2011年度事業経過報告 (2011年4月～2012年3月)

皆様の温かいご協力のもと、2011年度も国内外において幅広い活動を展開することができました。活動にはたくさんの会員・協力者・ボランティアの皆様が、積極的に意見を交わしながら参加してくださいました。大きな尽力を下さった皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

1. 協会主催・関連行事

開催日時	活動内容	参加者名 (敬称略・順不同)
2011/5/3・4 (日本埼玉)	さいたま国際友好フェア	【ボランティア協力】高橋福子、川口邦夫、鳥羽清弘、大泉国雄、市川由美子、小野保、青柳茂樹、攸萍、寺内明子大宮支部長他
5/17 (日本東京)	会報誌第37号発送作業	【ボランティア協力】滝澤崇、山田洋子、及川勝洋、高橋なつ子
6/10 (日本埼玉)	小さな壁新聞プロジェクト「第4回ボランティア会議」開催	【参加者】安達武史、荒谷朋子、岩沙圭、及川勝洋、太田益富、狩野千尋、唐澤英安、佐々木英介、鈴木肇、陳燕芸、中村有里子、三浦知佳
6/14-24 (日本大分)	全国巡回写真展「笑顔を君に」 in 大分・立命館アジア太平洋大学(通算第1回目)	【運営主体】立命館アジア太平洋大学学生サークル「笑」 【来場者】約120名
7/20-25 (日本埼玉)	全国巡回写真展「笑顔を君に」 in さいたま市市民活動サポートセンター(通算第2回目)	【運営主体】大宮支部事務局 【来場者】約300名
7/23 (日本山形)	さくら福祉会「さくらホーム広野」夏祭り	会員である社会福祉法人さくら福祉会佐藤芳明理事長(2011年11月より協会顧問)のご厚意により、山形県酒田市の施設の夏祭りで、昼夜二回に渡り協会活動のPRを行った。 【協力】佐藤芳明顧問、佐藤正視、高橋弘幸、富樫とも子、富樫政則、高橋竹夫、高橋みさ子、さくら福祉会の皆様【参加者】初鹿野惠蘭理事長、平田栄一昆明特命支部長、林則幸、頓楠、事務局(高橋瑞季、山田美葉)
8/16 (日本東京)	会報誌第38号発送作業	【ボランティア協力】滝澤崇、久継智弘、弓立伸也
8/23-9/4 (日本東京)	全国巡回写真展「笑顔を君に」 in JICA 地球ひろば(通算第3回目)	【運営主体】東京本部事務局 【来場者】約50名
9/14 (日本東京)	国際協力シンポジウム～地域から世界へ、今私たちのできること～	初鹿野惠蘭理事長がパネリストとして参加
9/26 (中国北京)	上海森茂国際健診センター開業レセプション	会員である上海森茂国際健診センター三木秀隆副社長のご厚意により、上海のレセプションで協会活動のPRを行った 【協力】三木秀隆【参加者】初鹿野惠蘭理事長、岩間辰志顧問、新井淳一顧問、片岡巖顧問、林則幸、大越恭治
10/1・2 (日本東京)	グローバルフェスタ JAPAN2011	国内最大規模の国際協力フェア。協会は8年連続出展。 【ボランティア協力】滝澤崇、土田淳志、林則幸、近藤釵一、近藤森雄、滝澤崇、佐々木英介、千々岩哲、高山大介、李劫、岩沙圭、久継智弘、長谷部愛花、頓楠、翟一達、Emma Wei、蛭名樹理、徐芝りょう、田村宏隆、中洲慶子、木本一彰、東京本部事務局(初鹿野惠蘭、高橋瑞季、山田美葉)

10/9 (日本埼玉)	さいたま市国際ふれあいフェア	【ボランティア協力】久継智弘、市川由美子、大泉國雄、寺内明子大宮支部長他
10/9 (日本山梨)	第7回チャリティーゴルフコンペ	集まったご寄付により「25の小さな夢基金」生徒3名の生活支援及びシャングリラ県の貧困家庭出身大学生3名の学費支援を継続。 【参加者】16組61名【景品提供等協賛】(株)技術評論社、(株)大月カントリークラブ、綿半ホールディングス(株)、(株)京王プラザホテル、サッポロホールディングス(株)、(合)村上製本所他
10/10 (日本埼玉)	あげおワールドフェア2011	【ボランティア協力】青柳茂樹、市川由美子、岡崎るみ、丸田智代、金子沙樹、李俊、看護学校学生4名、中学1年生2名、鳥羽清弘、寺内明子大宮支部長他
11/5-6 (日本埼玉)	埼玉県国際フェア2011	【ボランティア協力】川口邦夫、市川由美子、郭鄴、丸田智代、大泉國雄、鳥羽清弘、寺内明子大宮支部長他
11/15 (日本東京)	会報誌第39号発送作業	【ボランティア協力】滝澤崇、木本一彰、山田洋子
11/19-20 (日本東京)	第32回八王子いちようまつり	【ボランティア協力】峰尾勝美、峰尾洋子、滝澤崇、東郷浩、呉月順、陳恬、鈴木龍司、李劼、張南、岩沙圭、井上祐子、木本一彰、林則幸、中村有里子、事務局(山田美葉、高橋瑞季)
11/29 (日本東京)	雲南省華僑聯合会と懇談	雲南省華僑聯合会・聶河雲副主席を代表とした訪日団が来日し、東京・恵比寿で、協会代表との懇親会を開催 【参加者】初鹿野惠蘭理事長、片岡巖顧問、岩間辰志顧問、林則幸、事務局2名(高橋瑞季、中洲慶子)
12/13-18 (日本福岡)	全国巡回写真展「笑顔を君に」 in福岡NHKギャラリー(通算第4回目)	会期中、NHK福岡放送局の生放送が入った 【運営主体】現地会員(波平元辰、樋口忠治顧問) 【来場者】約90名【ボランティア協力】秋田晴香、畦間沙弥加、犬飼未央、小柳諒子、中野伊世菜、柿本健太郎、原志帆、平田英美、波平元辰、樋口忠治、佐々木英介、佐伯義博、初鹿野惠蘭
12/17 (日本東京)	第11回チャリティー忘年会	参加者約100名【当日ボランティア協力】田井のり子(NORINE)、高山千代美、滝澤崇、小林稔、佐々木英介、蛭名樹理、徐芝りょう、岩沙圭、張南、張静風、時田梓、伊藤貴美子、翟一達、松井和樹、峰尾勝美、ブランニューダンスマーケット、林則幸、弓立伸也、内藤扇【協会より】新井淳一顧問、岩間辰志顧問、小澤文徳顧問、片岡巖顧問、東郷浩顧問、杉谷隆志専務理事、遠藤功理事、大鷲修平理事、唐澤英安理事、桂正徳理事、初鹿野薫理事、村松健児監事、佃純誠監事、近藤釦一名古屋支部長、初鹿野惠蘭理事長、東京本部事務局(山田美葉、高橋瑞季)【ご協力、ご寄付】サッポロホールディングス株式会社、株式会社技術評論社、株式会社加藤文明社、ブランニューダンスマーケット、大月カントリークラブ、21世紀のカンボジアを支援する会、合資会社村上製本所、歌川榮子、三木秀隆、森本敬子
2012/1/7 (日本東京)	雲南省玉溪市人民代表大会常務委員会と会談	雲南省玉溪市人民代表大会常務委員会6名(団長:雷慶麗同会副主任)と協会代表が都内ホテルで会談【参加者】初鹿野理事長、初鹿野薫理事、林則幸、那須英人、松井和樹
1/9 (日本埼玉)	大宮支部「新春パーティー」	【参加者】会員・ボランティア108名【ボランティア協力】鳥羽清弘、丸田智代、服部恵美子、青柳茂樹、小川輝夫、川口邦夫、松尾ユイ、攸平、黒瀬裕子、久継智弘、北原聡子、市川由美子、大泉國雄、金子沙樹、小俣小輝、大野純子、郭鄴、小沢美智子、寺内明子支部長【ご寄付(敬称略・順不同)】株式会社サイサン、アジア物産店菜根譚、長谷川尚司、鳥羽清弘、丸田智代、服部恵美子、青柳茂樹、小川輝夫、川口邦夫、久継智弘、北原聡子、大泉國雄、市川由美子、花園昭雄
1/10 (日本東京)	中国大使館「旅日華僑華人新春招待会」	初鹿野惠蘭理事長が出席
2/1 (日本東京)	北原ライフサポートクリニックに協会写真を展示	北原茂実理事のご厚意により、八王子駅前「北原ライフサポートクリニック」に協会写真を展示。(常設展示) 【選定・設営】鈴木肇、滝澤崇、初鹿野惠蘭

2/15 (日本東京)	会報誌第40号発送作業	【ボランティア協力】滝澤崇、金沢孝、山田洋子、矢田部禎夫、北原聡子
2/16-20 (日本東京)	全国巡回写真展「笑顔を君に」 in 多摩・京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター(通算第5回目)	会期中、多摩テレビの取材が入った 【運営主体】現地会員、小さな壁新聞プロジェクト 【ボランティア協力】大鷲修平、唐澤英安、中村有里子、奥脇弘久、安達武史、岩沙圭、平田栄一、狩野千尋、鈴木肇、佐々木英介、東郷浩、初鹿野恵蘭、事務局(滝澤崇、高橋瑞季)
3/8 (日本東京)	中国大使館国際婦人デー記念パーティー	初鹿野恵蘭理事長が出席
3/27 (日本山形)	さくらホーム山形竣工祝賀会	会員である社会福祉法人さくら福祉会佐藤芳明理事長(2011年11月より協会顧問)のご厚意により、同会施設の竣工祝賀会でPRを行った。【協力】佐藤芳明顧問【参加者】初鹿野恵蘭理事長、中村有里子理事、林則幸

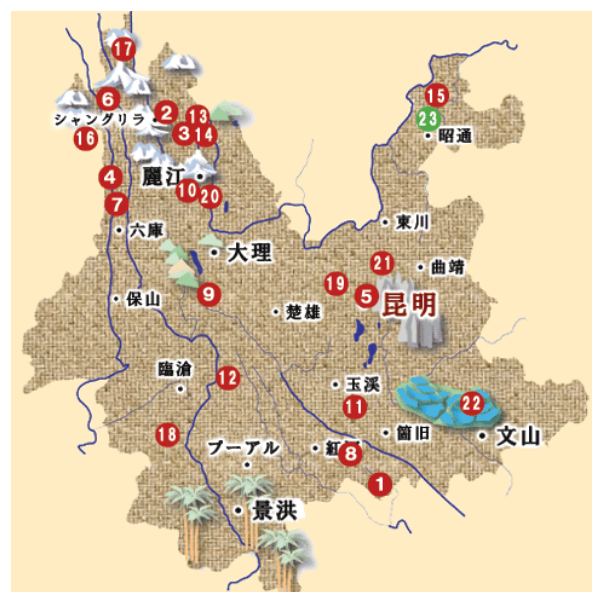
2. 講演会

開催日時	活動内容	参加者等(敬称略・順不同)
2011/8/28 (日本東京)	JICA 地球ひろば活動報告会	【講師】初鹿野恵蘭、平田栄一 【主催】日本雲南聯誼協会 【受講者】約20名
9/26 (中国雲南省)	昆明女子中学校講演会「夢はかなう」	【講師】池田弘一(アサヒグループホールディングス株式会社相談役) 【主催】日本雲南聯誼協会 【受講者】約300名【ゲスト】三木秀隆、新井淳一、新井慶子、石井勝己、石井典子、丘ヤス【ボランティア】高明(雲南大学日本語講師)、施明丹、李勇訴、姚遙、佟超、馮琴、高燕、劉穎、楊梅、何垠穎、向驥、蔡艷超、黎飛、阮琳舒、彭禎、張皓、崔雨菡、楊雁舒、代亜軍、申雅璇、劉雪舫、字素梅、張鞏潔、黄育芬、呂暢、鬚霞、于桂蘭、陳莉莎、陳敏、楊凌霄、李迅言(以上全て雲南大学日本語専修生)、 【事務局】初鹿野恵蘭、平田栄一、林娜、王海琳 【協力】秋葉哲(アサヒグループホールディングス)、土田淳志、林則幸、昆明女子中学校

3. 教育支援活動

2011年度、前年度末に日本を襲った未曾有の大災害に対し、雲南省の市民や政府、そして協会支援校の児童たちから温かい励ましが寄せられました。そして、雲南から寄せられた募金やお手紙を、被災地のこどもたちに届ける「東日本大震災支援交流プロジェクト」が始動。10年余りの活動を通して、雲南と日本の絆は確実に育っていました。

貧困少数民族女子高生への1対1の就学支援制度「25の小さな夢基金」では第3期生が卒業。これまでに基金によって勉強した生徒は190名を越えています。また、夏には初めて「夢を語る」同窓会を開催、夢基金の当期卒業生だけでなく、現役生や既卒生、大学生通訳ボランティア、日本のサポーター合わせて100人余りが交流を行いました。日本と雲南、双方向の交流が始まっています。





上:2011 年度初めての試みとなった支援校児童健康診断の様子

左:「加油、日本朋友！地震にまけないで！」

日時・場所	活動内容・参加者（敬称略・順不同）
2011/4/3-4 (中国雲南省)	雲南省徳宏タイ族チンポー族自治州芒市支援候補校（勐戛鎮勐穩小学校、軒崗郷中心小学校、隴川県民族小学校） 【視察参加者】初鹿野惠蘭理事長、平田栄一、林則幸、林娜（雲南支部事務局）【現地協力者】徳宏州人民政府僑務弁公室・左利民副主任、同尹朝紅科長、芒市教育局・楊連升局長、同周俊成会計係長
4/28 (中国雲南省)	「小さな壁新聞プロジェクト」完成した壁新聞を老木壩小学校へ届ける 【訪問者】平田栄一、鈴木俊良
5/20 (日本宮城)	東日本大震災支援交流プロジェクト第1弾・宮城県女川町女川第二小学校訪問 【協会代表訪問者】初鹿野惠蘭理事長、佐々木英介会員、大越恭治広報文化部長
6/30～7/7 (中国雲南省) 「25の小さな夢基金」卒業式&同窓会 ふれあいの旅	「25の小さな夢基金」第3期生卒業式(7月1日) 【参加者】佐々木英介、久継智弘、奥脇弘久、平田栄一、平田紀子、松岡慶子、近藤釦一、佐藤芳明、富樫政則、富樫とも子、高橋竹夫、高橋みさこ、三木秀隆、濱津義男、余艶梅(中島弘樹さん代理)、初鹿野惠蘭、林娜・王海琳(雲南支部事務局)、高橋瑞季(東京本部事務局) 第1回「夢を語る」同窓会(7月2日) 【参加者】佐々木英介、久継智弘、奥脇弘久、平田栄一、平田紀子、松岡慶子、近藤釦一、佐藤芳明、富樫政則、富樫とも子、高橋竹夫、高橋みさこ、三木秀隆、濱津義男、佐伯義博、大泉國雄、長谷川尚司、初鹿野惠蘭、林娜・王海琳(雲南支部事務局)、高橋瑞季(東京本部事務局) 夢基金生の故郷「羅平」を訪問(7月3日～4日) 【参加者】佐々木英介、久継智弘、奥脇弘久、平田栄一、平田紀子、松岡慶子、近藤釦一、初鹿野惠蘭、林娜(雲南支部事務局)、高橋瑞季(東京本部事務局)
7/20 (中国雲南省)	東日本大震災支援交流プロジェクト第2弾・宮城県亘理町長瀨小学校訪問 【協会代表訪問者】初鹿野惠蘭理事長、新井淳一顧問夫妻、近藤釦一名古屋支部長、佐々木英介会員、平田栄一会員、佐伯義博会員
9/27 (中国雲南省)	第1回支援校児童巡回健診 【コーディネーター】三木秀隆【医師】石井勝己、石井典子【看護師(昆明市延安病院)】龐雲珍、陳艶琴、蔣玲、楊涛【ボランティア】劉雪舫、姚遥、胡霞、代亜軍、張皓、佟超、劉穎、向驥、崔雨菡、施丹丹、李勇欣、馮琴、楊雁舒、馬睿奇、史晨、土田淳志、丘ヤス【事務局】初鹿野惠蘭、平田栄一、林娜【協力】老木壩小学校、武定県教育局、楚雄イ族自治州統一戦線部
11/30 (中国雲南省)	東日本大震災支援交流プロジェクト第3弾・福島県南相馬市金房・鳩原小学校訪問 【協会代表訪問者】初鹿野惠蘭理事長、近藤釦一名古屋支部長、佐々木英介会員、木本一彰会員、佐伯義博会員

認定NPO法人 日本・雲南聯誼協会正味財産増減計算書（2011年度）

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

金額:円

科 目	金 額	
I 経常収益の部		
1 受入会費	2,924,171	
正会員	1,915,696	
賛助会員	344,000	
法人会員	664,475	
昆明会員	0	
2 事業収入	0	
(1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施	0	
(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介	0	
(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援	0	
(4) 日本及び中国の物産の紹介	0	
(5) 日本語及び中国語教室の開催	0	
(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介	0	
(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介	0	
3 寄付金収入	18,754,636	
寄付金	12,962,468	
25の小さな夢基金	5,010,000	
東日本大震災支援募金	782,168	
4 雑収入	26,777	
雑収入	26,060	
受取利息	717	
合 計 (A)	21,705,584	
II 経常費用の部		
1 事業費	12,517,787	
下記の事業運営に係る人件費（全体の40%）	3,030,635	
(1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施		
雲南省来日経済交流事業	631,604	
東日本大震災支援交流プロジェクト	1,696,133	
人材育成プロジェクト	195,451	
(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介	0	
(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援		
学校建設費用（第23校目）	3,000,000	
小学校・現地視察	428,847	
25の小さな夢基金	2,650,301	
シャングリラ大学生就学支援（3名）	78,330	
小さなカメラマンプロジェクト	0	
小さな壁新聞プロジェクト	114,715	
(4) 日本及び中国の物産の紹介		
中国民族文化・物産の紹介（イベント出展等）	139,471	
全国巡回写真展「笑顔を君に」	270,750	
(5) 日本語及び中国語教室の開催	0	
(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介		
支援校児童健康診断	281,550	
(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介	0	
2 管理費	10,767,949	
給与（職員）、賃金（パート）	4,545,953	
旅費交通費	632,282	
福利厚生費	1,000,859	
電話通信費	489,754	
交際費	57,220	
事務消耗品費	211,027	
広告宣伝費	3,049,943	
支払い手数料	12,215	
会議費	5,006	
交流会費	66,000	
雲南支部家賃	609,206	
雲南支部水道光熱費	23,599	
賃借料	42,675	
雑費	2,613	
雑損失	140	
租税公課	2,100	
為替差損	12,357	
繰延資産償却	5,000	
合 計 (B)	23,285,736	
当期正味財産増加額 (A)－(B)		-1,580,152
前期繰越正味財産額 (C)		6,645,990
期末正味財産合計額 (A)－(B)＋(C)		5,065,838

2011年度 会計収支の決算を致しました
平成24年3月31日 理事長 初鹿野 恵蘭
会 計 山田 美葉

上記、決算を監査したところ、正確適正であることを確認致しました
平成24年5月25日 監 事 佃 純誠・村松 健児

2012年度 認定NPO法人日本雲南聯誼協会事業計画 (2012年4月～2013年3月)

- 1 事業実施の方針 日本と中国の友好を願う人々に対して、中国の教育の推進を図る為、学校建設とその後のコミュニティ形成を支援する。
- 2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容		実施予定時期	実施予定場所	従事者予定人数	受益対象者範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
(1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会の実施	開校式ふれあいの旅	第23校目小学校開校式	2012年11月	雲南省昭通市	20人	当該校児童・教師・周辺市域住民500人	300
	卒業式・同窓会参列の旅	昆明女子中学校卒業式及び「夢を語る」同窓会参加	2012年6月	雲南省昆明市	10人	当該校卒業生、現役生及び支援者100人	500
	東日本大震災支援交流プロジェクト	雲南からの支援を現地に届けるとともに、日本と雲南の子どもたちの交流事業を行う	2012年4月～2013年3月	東京、被災地	10人	雲南支援校児童1000人 被災地の小学生1000人	1,200
	人材育成プロジェクト	アジア未来への人材プロジェクト 日本人講師による日本文化理解研修	2012年6月他	雲南省昆明市	5人	雲南大学生200人	300
	雲南省来日交流	雲南省臨滄市来日経済文化交流会	2012年4月	大阪、東京	10人	来日代表団50名、一般参加者150名	70
		雲南省招商局来日経済提携交流会	2012年5月	福岡、東京	10人	来日代表団50名、一般参加者200名	70
		雲南省昆明市公安局来日視察交流	2012年9月	東京	5人	来日代表団10名、視察先企業・機関関係者100名	50
(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介	講演会	昆明女子中学校講演会「夢はかなう」	2012年9月	雲南省 昆明女子中学	10人	昆明女子中学校生徒・教員地元大学生・協会会員300人	200
	国交正常化40周年記念文化交流事業	日本の児童演劇がつなぐ、中国雲南省子どもの笑顔5000人公演 (NPO劇団道化との合同事業)	2012年9月	雲南省昆明市 雲南省麗江市 シャングリラ州	5人	雲南支援校児童2000人	200
		日本のプロダンス集団「寒水・能見ダンスストループ」による雲南省での公演	2012年11月	雲南省昆明市 雲南省臨滄市	10人	雲南省一般市民1000人	200
(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援	学校建設	50の小学校プロジェクト24校目の建設	2012年8月	雲南省	30人	地元小学生・教員600人	3,000
	学校建設関係事業 (視察・フォローアップ)	小学校建設予定地視察	2012年2回実施	雲南省	5人	地元小学生・地元住民・政府関係者500人	500
		小さな壁新聞プロジェクト	通年	東京及び雲南省	10人	日中両国の小学生・対象小学校周辺住民・協会会員・協力者1500人	300
		小さなカメラマンプロジェクト	通年	東京及び雲南省	10人	支援校児童・協会会員・協力者1500人	150
		25の小さな夢基金	通年	雲南省 昆明女子中学	20人	昆明女子中学校春蕾クラス生徒150人、シャングリラ州出身大学生3名	2,330
(4) 日本及び中国の物産の紹介	協会活動及び雲南に関する広報活動	アースデイ東京出展	2012年5月	東京	10人	一般来場者11万人	10
		さいたま国際友好フェア	2012年5月	埼玉			10
		第8回チャリティーゴルフコンペ	2012年10月	山梨	20人	一般参加者100人	100
		全国巡回写真展	通年	東京、愛知、福岡	40人	一般参加者1000人	400
		グローバルフェスタ出展	2012年10月	東京	40人	一般来場者人	50
		八王子いちよう祭り出展	2012年11月	東京	40人	一般来場者500人	50
		第12回チャリティー忘年会 日本と雲南少数民族友好のゆうべ	2012年12月	東京	40人	一般来場者100人	50
(5) 日本語及び中国語教室の開催	本年は行わない						
(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介	医療関係プロジェクト	支援校児童健康診断	2012年10月	雲南省 楚雄彝族自治州	10人	対象地域住民・病院関係者1000人	300
(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介	本年は行わない						

認定NPO法人日本・雲南聯誼協会 2012年度収支予算

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

科 目	金 額
I 経常収益の部	
1 会費収入	3,840,000
正会員(410名)	2,460,000
賛助会員(40名)	480,000
法人会員(50社)	900,000
2 事業収入	0
(1) 日本及び中国の实地見学及び研修会・交流会等の実施	0
(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介	0
(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援	0
(4) 日本及び中国の物産の紹介	0
(5) 日本語及び中国語教室の開催	0
(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介	0
(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介	0
3 寄付金収入	18,900,000
寄付金	12,500,000
25の小さな夢基金	6,000,000
東日本大震災支援交流プロジェクトご寄付	400,000
4 補助金等収入	0
5 雑収入	21,000
雑収入	20,000
受取利息	1,000
合 計(A)	22,761,000
II 経常支出の部	
1 事業費	13,530,000
下記の事業運営に係る人件費	3,200,000
(1) 日本及び中国の实地見学及び研修会・交流会等の実施	
開校式・夢基金ふれあいの旅	800,000
東日本大震災支援交流プロジェクト	1,200,000
人材育成プロジェクト	400,000
雲南省来日経済交流事業	190,000
(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介	
25の小さな夢基金「夢は叶う」講演会	200,000
日中国交正常化40周年記念事業	400,000
(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援	
学校建設費用(第24校目)	3,000,000
小学校・現地視察	400,000
25の小さな夢基金	2,250,000
上記のうちシャングリラ大学生就学支援(3名)	80,000
小さなカメラマンプロジェクト	150,000
小さな壁新聞プロジェクト	250,000
(4) 日本及び中国の物産の紹介	
中国民族文化・物産の紹介(イベント出展等)	310,000
全国巡回写真展「笑顔を君に」	400,000
(5) 日本語及び中国語教室の開催	0
(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介	
支援校児童健康診断	300,000
(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介	0
2 管理費	9,036,400
給与(職員)、賃金(パート)	4,800,000
旅費交通費	650,000
福利厚生費	1,000,000
電話通信費	500,000
交際費	70,000
事務消耗品費	220,000
広告宣伝費	500,000
支払い手数料	15,000
会議費	7,000
交流会費	70,000
雲南支部家賃	650,000
雲南支部水道光熱費	25,000
賃借料	473,000
雑費	50,000
租税公課	1,400
繰延資産償却	5,000
合 計(B)	22,566,400
当期正味財産増加額(A)－(B)	194,600
前期繰越正味財産額(C)	5,065,838
期末正味財産合計額(A)－(B)＋(C)	5,260,438